

大凧 便り

第173号

大凧会館HP <http://oodako.net/>

ブログ発信中 <http://oodakomuseum.shiga-saku.net/>

編集・発行 世界凧博物館東近江大凧会館 令和2年10月27日発行

〒527-0025 滋賀県東近江市八日市東本町 3-5

TEL : 0748-23-0081 FAX : 0748-23-1860

IP : 050-5801-1140

開館時間 : 9時~17時 休館日 : 水曜日、第4火曜日、祝日の翌日

平成18年度から指定管理者制度により(公財)東近江市地域振興事業団が管理しています。

毎月第3日曜日は「家族ふれあいサンデー」 東近江市民の方は、「ふれあいカード」をお持ちの上、家族でお越し下さい

大空高くみんなの願いを! 2020
~新型コロナウイルス終息を願う~

＝全国一斉凧揚げイベント＝

(四神を描いた大凧と吉野そでいか揚げ) 会場: 平城宮跡歴史公園



新型コロナウイルス感染症の終息を願って同日・同時刻に一斉に凧揚げを行い、日本中の大空をみんなの願いでつなぐイベント、全国一斉の凧揚げイベントが10月17日(土)に行われました。17日(土)は降雨のところもあり、翌日の18日(日)に順延で開催されたところもありました。私は、この企画を考え、

全国の都市公園に参加を呼びかけられた平城宮跡歴史公園の凧揚げに参加をしてきました。揚げられた凧は、六角の大凧です。描かれている絵は、東西南北の四方を守る神である四神で、東は青龍(せいりゅう)、西は白虎(びゃっこ)、南は朱雀(すじゃく)、



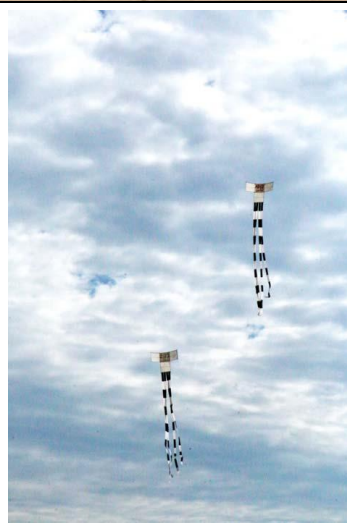
北は玄武(げんぶ)の四神です。4つの六角大凧に取り付けられたロープがひとつにロープに取り付け、風のタイミングよく揚がられました。風を受け大凧は、中央に寄っていくのですが、凧の糸目糸の調整により、からまず揚がっていきます。写真では分かりにくいですが、YouTubeの動画にアップしましたのでぜひご覧ください。

動画 <https://youtu.be/AhV2WiPRTys>

また、奈良県の東吉野村に伝わる伝統凧「吉野そでいか」と徳島から参加された創作連凧作り名人の矢部さんのアマビエの連凧がアーチ状に揚がりました。



アマビエの連凧



吉野のそでいか

2020年特別企画

＝「関東の凧シリーズI 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉」開催＝

開催期間 令和2年10月29日（木）から11月23日（月）まで

開館時間 午前9時～午後5時まで（入館は午後4時30分まで） 期間中の休館日 水曜日



東近江大凧会館には、約2600点の凧を収蔵していますが、展示場所に限りがあり、全てを皆さんに見ていただくことができません。そこで！特別企画と題して、凧を地域に分けて順番に紹介する展示会を開催しています。

10月22日（火）から11月25日（月）まで開催する特別企画展は、『関東の凧シリーズI～茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉～』です。繭のような形をした栃木県の「まゆ凧」や、蝉の形をした埼玉県の「せみ凧」、トンビが羽を広げた形をしている茨城県の「竜ヶ崎とんび」など、ユニークな形の凧も展示します。展示点数は28点です。ぜひ大凧会館へお越しいただき、ご覧ください♪お待ちしております！

＝2021年祝新成人20畳敷東近江大凧＝

11月7日（土）に東近江大凧会館の別館で、大凧製作の始まりの儀式である「のりつけ式」が行われ、いよいよ新成人をお祝いする20畳敷東近江大凧の製作が始まります。式では、来年の干支である「丑（うし）」の20畳敷大凧の“絵柄”と“判じもん”が発表されます。東近江市成人式実行委員と東近江大凧保存会のメンバーが力を合わせて製作する大凧、どんな絵柄と判じもんになるのでしょうか？今からとても楽しみです。大凧は12月10日（木）の完成に向けて製作され、来年1月10日（日）東近江市成人式開催後に、聖徳中学校のグラウンドにて飛揚されます。今年の成人式では風に恵まれないなか、新成人が勢よく走り抜け、大空高く大凧を揚げていました。来年の成人式でも新成人の想いをのせ、空高く飛揚してくれることを願います。

＝2020年11月の予定＝

「関東のシリーズI 茨城・栃木・群馬・埼玉・千葉」開催中11月23日（月）まで
 5日（木）八日市南小学校3年生見学
 6日（金）船岡中学校2年生「進路学習」職業講話
 7日（土）2021年祝新成人20畳敷大凧「のりつけ式」
 10日（火）能登川西小学校3年生見学
 10日（火）職員消防訓練
 15日（日）家族ふれあいサンデー
 20日（金）大宝小学校1年生見学
 28日（土）から “たのしさいっぱい” クリスマスの凧展
 12月25日（金）まで
 11月の休館日
 11/4・11/11・11/18・11/24・11/25

(^_^)＝校外学習で小学生が来館～！＝

9月から11月にかけては、市内や県内外から学校の校外学習で多くの生徒が見学に来てくれます。来館一番にホールに飾っている100畳の大凧を見て、その大きさに圧倒されています。凧の絵柄「判じもん」の意味に「なるほど」と感心をしたり、本当に空に上がるのかと疑問を寄せて職員の説明に目を輝かせています。近隣市町での凧作り指導、11月には新成人による「祝新人大凧飛揚」用の20畳の凧作りが始まります。この事業には、「東近江大凧保存会」の皆さんの指導と支援をいただいております。これを機会に多くの子どもたちが、江戸時代から継承され続ける「東近江大凧」の技術、意義を少しでも、深めてくれることを願っています。



親子凧作り教室

～空を飛ぶサンタクロースの凧を作ろう～

参加者募集中

開催日時 12月20日（日）
 1回目 9：00～12：00
 2回目 13：00～16：00
 定員 各回15人 参加費 一人 500円
 対象 5歳以上
 内容 サンタクロースの形をした凧を作ります。
 申込方法 大凧会館ホームページから <http://oodako.net/>